

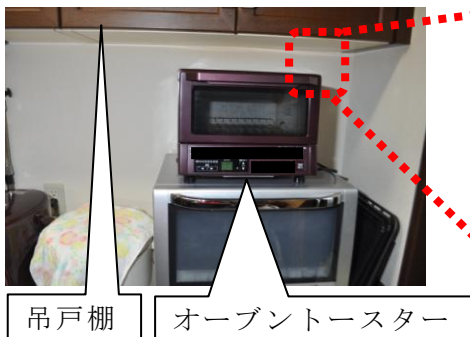
オーブントースターの設置状況は適正ですか？

事故概要

一般住宅の1階台所に置いていたオーブントースターの直上にある吊戸棚の底面が、オーブントースター本体の熱により、一部焼けて変色したという事案です。

原因概要

検証の結果、これは家人が平成15年3月にオーブントースターを新品で購入し、台所に置いて10年以上もの間ほぼ毎日使用していたために変色したもので、オーブントースターと吊戸棚との間隔を測定したところ「8.5 cm」しか離れておらず、メーカー側が推奨する周囲との安全距離は「最低でも10 cm以上」であることが判明したのです。



メジャーを当てて測ると、オーブントースターの上面と吊戸棚の底面との間隔は「8.5 cm」となっています。

その結果・・・！！



吊戸棚の底面の一部が茶色に変色していました。

もし吊戸棚との間隔がもっと近く、長期間継続して使用を続けているとしたならば、木材の内部が炭化し、100℃前後の低い熱でも木材内部で蓄熱されて高温となり発火するという「**低温着火**」という現象を引き起こし、火災になることもあるのです。

(類似火災の防止)

- ①分かっているつもりでも、製品の注意書きにはしっかりと目を通しましょう。
- ②電気調理器具などの周囲に燃えやすいものは置かず、距離は十分に確保して安全に使用しましょう。

・・・火災が発生した場合は、直ぐに消防(119)へ通報してください。・・・